

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大久保中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	・基礎学力の定着 ・学習習慣の確立 ・主体的・対話的で深い学びに取り組むための表現力の育成
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	・「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基礎的な内容の反復・習熟に取り組む【定期テスト前1週間の朝】 ・各教科の勉強会の開催し、基礎的・基本的な定着を図る。【定期テスト前1週間の放課後・夏季休業中】 ・PCを毎日持ち帰り、家庭学習においても「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を取り組めるようにする。【毎日】 ・発表活動の充実を図るとともに、協働的に学ぶ機会を設定する。【単元のまとめの時間等】 ・小・中連携による学力向上への取り組み。【各学期1回以上】 ・教職員による相互授業観察を行い、魅力ある「よい授業」に取り組む。【通年】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
	↓	
結果から考えられる児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
学力向上策の充実		
結果から考えられる児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用	

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所